

医学部6年生が日本内科学会 第687回関東地方会奨励賞受賞！！



写真左から木下浩作学部長，宇佐美理乃さん，飯塚和秀助手



医学部6年生の宇佐美理乃さんが、令和5年6月10日に行われた日本内科学会 第687回関東地方会で「化学療法後のEBV再活性化経過中に橋本病が合併し、チラージンス投与でEBV PCRが陰性化した1例」をテーマに発表し、奨励賞を受賞しました。

宇佐美さんは「この研究は私の人生初であり、一から試行錯誤しながら挑戦した9か月間は非常に充実したものとなりました。右も左もわからないまま、最初は一人でやってみようという飯塚先生の指導方法に最初こそ戸惑いもあり苦労しましたが、一人で成し遂げたという自信となり成長することができました。また普段の勉強では味わうことのない喜びや達成感を得ることができ、非常に良い経験をすることができました。指導していただいた飯塚先生とこのような機会を頂いたことに誠に感謝しています。」と喜びの報告をしてくれました。